

2011.6.8

環境アセスメント学会奨励賞選考結果報告

1. 選考プロセス

- ・2010年11月8日 第1回選考委員会で募集要項の決定
- ・2010年11月17日「募集のお知らせ」を公表
- ・2011年1月31日 募集締切り
- ・2011年2月25日 第2回選考委員会で応募者の確認と審査、候補者の決定
- ・2011年3月4日 第41回常務理事会で候補者の承認
- ・2011年4月30日 第33回理事会で受賞者の決定

2. 応募者の確認と審査

募集期間内に1件の応募があり、応募者は「満40歳未満程度の正会員」の資格を満たしていることが確認された。

規定にもとづき、以下の4項目で評価した（配点は各5点、合計20点満点）。

- ・将来性（個人としての観点） 5点満点で評価、コメントをつける
- ・発展性（分野としての観点） 5点 〃 〃
- ・適切性（業績・成果の水準） 5点 〃 〃
- ・その他、特記事項 5点 〃 〃

委員会で審議の結果、以下の応募者を2010年度奨励賞の受賞候補とし、常務理事会、理事会に諮った上で受賞者に決定した。

実務部門：矢代幸太郎（(株)東京久栄、(財)港湾空間高度化環境研究センターへ出向中）

受賞理由は以下の通り。

アセスメントにおける生物多様性評価方法とGISを用いた生物多様性ポテンシャルマップの研究およびその成果の普及

なお、研究部門の該当者はなかった。

3. その他

表彰は5月7日の総会で行った。

受賞者は2011年度研究発表会（9月30日～10月1日）で受賞記念講演を行う。

以上